

ひき網漁業 公表用実技試験問題（初級）

1. 作業の安全

(1) 安全装具の装着（6分）

ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。

（使用機材） 各自通常使用中の上記装具

2. 漁具の製作・補修

(1) ロープの結び方（4分）

①かえる又結び ②もやい結び

（使用機材） 長さ2 m、中程度の太さのロープ数本

(2) 網針に網糸を巻く（2分）

現場で使用している網針に2 mの網糸を巻く。

（使用機材） 通常使用する網針、2 mの網糸

(3) 2枚の網地の縫合（10分）

網針と網糸を使い、網地2枚を20目縫合する。

（使用機材） 20目以上の網地、網針、網糸

3. 漁具・漁労機械の操作

※ (1)、(2) のどちらかを選択する。

(1) ワーピングエンドの操作（5分）

ワーピングエンドの操作方法に関する正誤2枚の写真を見て、正しい方法を選択する。

(2) コッドエンド（袋網）の袋閉じ（チョンマゲ）作業（13分）

コッドエンド（袋網）の袋閉じを行う。

（使用機材） 操業で使用している網のコットエンド部分

4. 漁獲物の処理

(1) 漁獲物の選別（3分）

ひき網漁業で獲れる魚3種類の写真20枚を見て、魚種ごとに選別する。

（試験地により3種類以上の魚種を組み合わせる。）

（使用機材） 上記漁獲物の写真・・・大日本水産会が用意

以上